

栃木県眼科医会理事会議題だより(平成25年度第3回)

日時：平成25年9月18日(水) 午後7時

場所：宇都宮市医師会館

出席：原(裕)会長、旭、吉沢(徹)副会長、大久保(彰) 大野、城山、苗加、福島、上田、井岡、高橋(雄)、斉藤(哲)、堤、石崎、安藤、早津(宏)、蘇理事、宮下監事 計18名

欠席：小幡、牧野、松島(博)、後藤理事、鈴木(隆)監事、早津(尚)、稲葉(光)、田口、柏瀬(宗)、斉藤(武)、佐藤、川島、妹尾顧問 計13名

《会長挨拶》

みなさまご多忙のところお集まりいただきありがとうございます。今回は特に一次救急の当番表について、救急診療日の日数と担当の先生の人数が同じになってしまうため、毎年同時期の救急当番、年末年始に当たった方がまた翌年の年末年始に回ってくるという事態になっております。そのほかにも色々な議題がありますのでよろしくご審議をお願いいたします。

《総務》

報告：1. 日眼医代議員・予備代議員選挙の件

日眼医より8月5日付でマニュアルが送付された。

2. 日眼医より送付の「非常時の日本眼科医会における対応の基本方針」の件

日本の眼科 84 巻6号 P799 に掲載 大災害等により日本における眼科医療遂行に大きな障害が出ている場合、出る可能性が極めて高い場合を想定した対応策。

3. 会員の異動

勤務先変更：B 永澤一恵(高根沢町「たかはし眼科」)

B 澤野宗顕(西大宮病院)

協議：1. 平成25年度都道府県眼科医会連絡会議(旧名称：全国支部長会議)開催の件(10月20日(日)東京プリンスホテル)

吉澤副会長出席予定 代議員選出規定等について討議予定

2. 平成26年度免除会員の件

対象者の田島先生には事務局から連絡する。

《経理》

報告：1. 第36回獨協医大眼科・栃眼医合同講演会収支報告

出席 AB会員 55名 C会員 2名

収入 168,000円 支出 541,570円

2. 平成25年度生涯教育分科会補助金交付の件

8月16日(金)10万円が振り込まれた。

協議：1. 眼科学校医マニュアル検討会の経費の件

医事対策費で取り扱う。

2. 休日当番の際のタクシー代、NH0 栃木医療センターからの支払い不一致について
今後は、城山理事が請求も担当する。

《学 術》

報告：1. 第36回獨協医大眼科・栃眼医合同講演会開催報告(7月26日(金)獨協医大)
出席 AB会員 55名 C会員 2名

2. アイファガン発売1周年記念講演会 in 栃木(9月13日(金)宇都宮グランドホテル)
55名参加
「アイファガンの基礎」 谷原秀信先生 熊本大学眼科 教授
「緑内障の薬物治療」 廣岡一行先生 香川大学眼科 講師

協議：1. 第3回栃木ぶどう膜炎カンファレンスの件(10月4日(金)栃木ぶどう膜カンファレンス、参天製薬・田辺三菱製薬共催、当会后援)宇都宮グランドホテル
症例検討 2題
特別講演 「ぶどう膜炎の診断と治療の進歩 - 感染性ぶどう膜炎を中心に」
望月 学 先生 東京医科歯科大学眼科 名誉教授

2. 第2回栃眼医獨協眼科病診連携の会の件(10月25日(金) 獨協医大眼科・当会・日本アルコン共催)宇都宮グランドホテル
「日常診療における中心性漿液性脈絡網膜症の診断と治療」
須田 雄三 先生 獨協医科大学眼科 講師
「OCTによる脈絡膜がぞう診断 最近の話題」
丸子 一朗 先生 東京女子医科大学眼科 特任講師

3. 第66回栃木県眼科医会集談会(11月15日(金) 宇都宮市医師会館)
演題募集中

4. 第53回栃木県総合医学会の件(11月21日(日) とちぎ健康の森)
当会からは1題
「1つのドナー角膜を用いて角膜内皮移植及び深層層状角膜移植を施行した症例の臨床成績」 獨協医大眼科 中村恭子 先生

4. 第50回栃木県眼科医会研究会(1月10日(金)日本アルコンと共催)宇都宮グランドホテル
山上先生 東大 角膜に関する再生医療
生野先生 阪大 網膜

5. 第21回栃木眼科セミナーの件2月14日(金)(自治医大、興和創薬共催、当会后援)
九大 石橋教授 演題未定

《医療安全対策及び福祉》

報告：1. 日眼医より依頼の「平成24年度維持紛争事例調査」の件
当会では該当事例はない。

協議：1. 平成25年度栃眼医忘年会について
12月6日(金) 講演会とセットで開催するか検討

2. 第 79 回 栃眼医親睦ゴルフコンペについて (10 月 20 日(日) 宮の森カントリー倶楽部)
現在のところ 14 名参加表明

《保 険》

- 報告：1. 平成 25 年度 都道府県眼科医会健保担当理事連絡会の議題、出席者の報告 (バーチャル会議)
10 月 20 日(日) 井岡理事
2. ルセンチスの適応拡大について
加齢黄斑症に加えて網膜静脈閉塞症に伴う黄斑浮腫・病的近視における脈絡膜新生血管が追加された。
- 協議：1. 平成 25 年度第 2 回 栃木県社保国保 健保研究会開催について(11 月 15 日(金) 宇都宮医師会館)
2. 平成 25 年度第 2 回 審査委員連絡会の開催と質疑の受付について
11 月中旬予定
3. 糖尿病に絡む特定疾患指導管理料
内科で取っていない症例について、眼科に於いて投薬や食事指導を含む全身管理をやっていけば算定できるのか？

《広 報》

- 協議：1. 眼科臨床紀要会より依頼の「栃木県眼科集談会の歴史・紹介記事」投稿について
早津尚夫先生にお伺いする。

《学校保健》

- 報告：1. 「栃木県眼科学校医マニュアル作成委員会」開催報告 (7 月 31 日(水)、9 月 9 日(月) 宇都宮東武ホテルグランデ)
新井田教授に意見を伺ってマニュアルの改訂を作成
問診票・検診内容・連絡票の書式など

《公衆衛生》

- 報告：1. 「目の愛護デー」記念行事準備委員会開催報告 (宇都宮市健康センター(ララスクエアビル 9 階))

- 協議：1. 「目の愛護デー」記念行事進捗状況 (10月6日(日) 宇都宮市健康センター(ララスクエアビル 9 階))

14:00～15:00 目の健康講座：

「目の病気を正しく理解しよう」

川島 秀俊 先生(自治医科大学眼科学講座 教授)

15:00～(受付15:30まで) 眼科無料相談会

相談員：茨木信博先生、早坂依里子先生、有澤武士先生
他、栃眼医担当理事

15:00～(受付15:50まで) 無料眼圧測定

準備：ノンコン 2台

2. 日眼医より依頼の「目の愛護デー」実施および実施状況調査について
堤理事から報告

3. 一次救急担当医選定の件

年間の救急当番日数（およそ 72～73 日）と担当医の数がほぼ一致、そのため毎年同じ時期の当番になってしまう。年末年始・GW の担当が固定してしまう。十分な検討が必要。次回理事会に諮る。

《医療対策》

報告：1. 日眼医より依頼の「眼鏡に関するアンケート調査協力」の件

苗加謙応先生 早津宏夫先生 堤 雅弘先生 齊藤哲也先生 に依頼

2. 平成 25 年度コンタクトレンズ販売管理者継続研修会(12 月 1 日(日)とちぎ健康の森)進捗状況について

応募用紙配布済み：申込みは 10 月 1 日から 31 日まで

3. 日眼医より送付「コンタクトレンズの適正使用に関する情報提供等の徹底について」の件

協議：1. 日眼医より依頼の「力を注いでいる医事問題」について

CL クリニックにおける緑内障の診断名比率は高いことについて

CL 適正使用に関する情報提供

《勤務医》

協議：1. 第 14 回全国勤務医連絡協議会への出席者と提出議題について（11 月 24 日(日)東京コンファレンスセンター・品川）

上田理事が参加予定

2. 第 19 回栃木県眼科手術談話会の日程について

平成 26 年 5 月 23 日金曜日に開催する。

《日眼医連盟》

報告：1. 日眼医連盟より送付の「日本眼科医連盟委員会 平成25年度 第7回委員会摘録」の件
参院選の対応について

2. 日眼医連盟より送付の「日本眼科医連盟委員会 平成25年度 第8回委員会摘録」の件
参院選結果について

協議：1. 平成25年度 日本眼科医連盟協議委員会について（10月19日(土)東京プリンスホテル）
吉澤副会長 参加

《その他》

次回理事会は 11 月 13 日(水)に開催する。

(福島一哉 記)